

2025 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
情報理工学部「UNITE Program 方式」
入学試験要項

■不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイトでお知らせします。

立命館大学入試情報サイト <https://ritsnet.ritsumeijp>

■本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。

2025 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験
情報理工学部「UNITE Program 方式」入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要について	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 本入学試験の目的	1
3. 募集人数	1
II. 出願資格・要件について	
4. 出願資格・要件	1
III. 出願手続について	
5. 出願手続の流れ	3
6. オンライン出願システムでの出願登録	3
7. 出願書類の提出	3
8. 出願書類の詳細	4
9. 出願書類の郵送での提出方法	6
10. 入学検定料	6
11. 受験票の発行	7
12. 出願にあたっての注意事項	7
IV. 選考内容・合格発表について	
13. 選考方法	8
14. 試験日・会場・合格発表	8
15. 受験にあたっての注意事項	9
V. 合格後の手続等について	
16. 入学手続	10
VI. その他	
17. 入学後の留意点	11
18. 学費・諸会費、各種奨学金等	11
19. 入学前教育	11

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8162 (土日祝日を除く 9:00~17:30)

*2024年8月9日(金)から8月19日(月)、2024年12月26日(木)から2025年1月5日(日)までは一斉休業のため、業務を行いません。

2025 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験 情報理工学部
「UNITE Program 方式」 入学試験要項

I. 本入学試験の概要について

1. アドミッション・ポリシー

情報理工学部は、情報科学技術の基礎から応用までの幅広い領域において、中核となる知識や技術から最先端の内容に及ぶ教育・研究を行います。コンピュータを利用して、新しい問題に対して実践的かつ創造的な解決策を導くことのできる経験と知識を備え、情報技術分野の組織の一員として中核的な役割を果たすとともに、多様な組織のリーダーとしてグローバルに活躍できる技術者・研究者を育成することを目指します。このような人材を育成するために、本学部では下記のような人物が入学することを期待しています。

- (1) 論理的な思考を行うことができ、情報科学を学ぶために必要な数学や自然科学に関する基礎知識を備えている
- (2) 日本語で学ぶ6つのコースについては、日本語の文章を作成および理解する十分な能力と、英語に関する基礎学力を備えている。英語で学ぶ1つのコースについては、英語の文章を作成および理解する十分な能力を備えている
- (3) 大学での幅広い学びを理解するための基礎的な教養を備えている
- (4) 情報技術に関わる学問分野に、幅広く、強い関心・興味を持っている
- (5) 基礎的なプログラミングを学習する強い意欲を持っている
- (6) 専門的な知識・技術、正しい倫理観、リーダーシップを獲得することに強い意欲を持っている
- (7) 問題を発見・解決する能力、コミュニケーション能力の重要性を認識し、その向上に励む意欲を持っている

2. 本入学試験の目的

本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。

- (1) 「情報学」と「情報技術(ICT)」に関心・興味を持っている者
- (2) ICTをつかって、身近な問題や社会の課題を解決したいと考えている者
- (3) 論理的・数理的に思考する力、コミュニケーションへの意欲、そして熱意を持っている者

3. 募集人数

学部	学科	コース	募集人数
情報理工学部	情報理工学科	システムアーキテクトコース セキュリティ・ネットワークコース 社会システムデザインコース 実世界情報コース メディア情報コース 知能情報コース	20名

* 出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

* 本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部および情報理工学部の他の（総合型選抜）AO 選抜入学試験を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO 選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

II. 出願資格・要件について

4. 出願資格・要件

次の(1)~(4)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学情報理工学部情報理工学科各コース（ISSE コース以外）を第一志望として勉学を希望する者

- (2) 以下の①～③のいずれかに該当する者。なお、以下の①～③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2025年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。
- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校で3年次を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者（例：ウクライナ、ウズベキスタン、カザフスタン、スーダン、ベラルーシ、ペルー、ミャンマー、ロシア）
 - ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - エ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - オ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者または2025年3月31日までに取得見込みの者
 - カ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - キ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者または2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの
 - ク 外国において12年未満の課程を修了した者で、文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者
 - ケ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - コ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの
 - *上記③ーア、カについて、飛び級等により、12年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の12年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。
 - *上記③ーコに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。
 また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ーコに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。個別の入学資格審査を申請する場合、もしくは出願資格を満たしているか不明な場合は、出願期間開始日の3週間前までに入学センターへ問い合わせてください。
- (3) 2024年度立命館大学 UNITE Program（学部指定単元 AI 学習プログラム）にて、情報理工学部の修得認定試験に合格し、学習を修了した者
- (4) 以下の①～⑤のいずれかを受験しており、出願時に証明書によってその級・スコアを証明できる者
- ① 実用英語技能検定（CBT、S-CBT も可、受験時期は問わない）
 - ② TOEFL iBT®テスト
 - ③ TOEIC® Listening and Reading テスト
 - ④ IELTS（Academic Module）（CDI も可）
 - ⑤ Duolingo English Test
- *TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Indicator、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。
- *TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します（MyBest®スコアは採用しません）。
- *②～⑤の成績評価は、出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。

Ⅲ. 出願手続について

5. 出願手続の流れ

(1) 出願期間について

以下の出願期間中に必要な手続をすべて完了してください。

出願期間：2024年10月15日（火）10：00～10月21日（月）23：00

(2) 出願の全体的な流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO（The Admissions Office）」から行います。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う
④ 郵送が必要な出願書類を提出する
⑤ オンライン出願システムにて、出願を完了する

6. オンライン出願システムでの出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL：<https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は本学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。出願登録の完了後、全ての項目が正しく入力されているか確認の上で、「出願を完了する」ボタンを押下してください。

7. 出願書類の提出

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。なお、提出された書類の内容を確認するために、書類の発行機関に問い合わせることがあります。

提出書類	提出方法
(1) 調査書等	郵送
(2) 課題論文	オンライン
(3) 写真	オンライン
(4) 英語外部資格試験の証明書	オンライン

8. 出願書類の詳細

(1) 調査書等

必ず原本を郵送で提出してください。

該当する資格に応じて、以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。書類には、学校印または学校代表者のサインが必要です。

なお、提出する書類は日本語または英語で作成されたものに限り、提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校は除く）で証明を受けて、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部修了（見込み）者 高等専門学校3年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者	「調査書」※1、2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は、出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。 2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。 ・卒業・修了者で、保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「単位修得証明書」および「調査書が発行されない理由書」を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者	以下の①～③のいずれかを提出してください。 ① 合格者 「合格成績証明書」 ② 合格見込み者 「合格見込成績証明書」 ③ 本年度受験者 「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 *免除科目がある場合は、併せて「調査書」（発行されない場合は「単位修得証明書」）や「各種検定試験等の合格証明書」を提出してください。
外国における12/11年の課程修了（見込み）者 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia）の認定を受けた教育施設の12年課程修了（見込み）者	以下の①②の両方を英文（または和文）で提出してください。 ① 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」※3 ② 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※1、4（グレードスケールが明記されたもの） *外国における12/11年の課程修了（見込み）者で、外国の州等が発行するディプロマや成績証明書等がある場合は、①②に加えて提出ください。（例：オーストラリア、カナダ、ニュージーランド）
外国の大学入学資格（国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル）取得（見込み）者	以下の①②の両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加が必要となる手続をしてください。 ① 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」※3 ② 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※1（グレードスケールが明記されたもの） <国際バカロレア資格取得者> ①②に加えて、以下のいずれかの手続を行ってください。 ・国際バカロレア事務局が授与する「国際バカロレア資格証書のコピー」および「IB Diploma Programme Results」を提出してください。 ・本学がWEB上で「Transcript of grades」をダウンロードできるように、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <国際バカロレア資格取得見込み者>※5 ①②に加えて、「IB最終成績予測スコア証明書（様式任意・英文）」を提出してください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルの資格取得者> ①②に加えて、各資格の「資格証書のコピー」を提出してください。 <アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルの資格取得見込み者> ①②に加えて、各資格の「取得見込証明書」を提出してください。

該当する資格	必要書類
外国において12年未満の課程を修了した者で、文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了もしくは見込みのもの	以下の①～④の全てを英文（または和文）で提出してください。 ① 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」※3 ② 高校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）※1、4 ③ 準備教育課程の「修了証明書」または「修了見込証明書」 ④ 準備教育課程の「成績証明書」（グレードスケールが明記されたもの）
上記以外の者	「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。

- ※1 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。原本を提出できない場合は、最終の学校長が原本と相違ないことを証明できる写しを提出してください。ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書または成績証明書のみを提出してください。
- ※2 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。
- ※3 修了証明書または修了見込証明書に代えて卒業証書（Diploma）等の写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を在籍（出身）学校から受けて提出してください。
- ※4 「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を12年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。
- ※5 本入学試験合格後、「Transcript of grades」が発行され次第、入学手続書類提出締切日までに本学がWEB上でダウンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。

(2) 課題論文

オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。

あなたが今最も関心のある情報技術の分野に、研究者または開発者として関わっていくと仮定し、その技術が10年後、20年後にどのようなになっているかを各種資料*を参照しながら調査してください。そして調査結果を踏まえて、その技術についてどのように研究・開発していきたいかについて、1,200字以内で述べてください。

※参照した資料は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください。資料の表記方法は下記を参考にしてください。

【資料の表記方法（例）】

- 「令和5年版 情報通信白書」総務省
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r05/pdf/index.html>
閲覧日 2024年5月1日
- 「将来ネットワーク技術-次世代から新世代へ」
浅見徹（監修）電子情報通信学会（編），オーム社，2013年
- 「2050年の世界 英『エコノミスト』誌は予測する」
英『エコノミスト』編集部，文春文庫，2015年

(3) 写真

3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正をしないでください。

(4) 英語外部資格試験の証明書

以下の①～⑤のいずれかを出願期間内にオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書（氏名、受験日、スコア等を確認できるもの）のスキャンまたは写真をとり、PDFに変換して提出してください。

	英語外部資格試験	提出書類
①	実用英語技能検定※1	「合格証明書」
②	TOEFL iBT®テスト※2	「Test Taker Score Report」 ・オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。
③	TOEIC® Listening and Reading Test ※1	「Official Score Certificate」
④	IELTS (Academic Module) (CDI も可) ※3	「Test Report Form」 ・オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。
⑤	Duolingo English Test	「公式認定証」 ・出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。

※1 本入学試験合格後、第1次入学手続締切日（入学金納入期日）までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「入学手続概要」でお知らせします。

※2 TOEFL iBT®テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第1次入学手続締切日（入学金納入期日）までに Institutional Score Report の発行を試験実施機関（ETS）へ申請してください（立命館大学の TOEFL® の DI コードは 0659）。

※3 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。
・第1次入学手続締切日（入学金納入期日）までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。
・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第1次入学手続締切日（入学金納入期日）までに本学に証明書が到着するように申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。

〔送付方法〕 電子送信

〔送付先機関名〕 Ritsumeikan University Office of Admissions

〔送付先住所〕 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan

9. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

(1) 日本国内から提出する場合

① 出願書類は市販の角形2号封筒（A4サイズの書類が入るもの）に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください（ポストへの投函不可）。

② 送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

(2) 日本国外から提出する場合

① DHL 等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入学センター（mail: ru-juken@st.ritsumei.ac.jp）に連絡してください。出願書類はA4サイズの書類が入る封筒に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を国際宅配便の封筒に入れ、以下の住所に送付してください。なお、配送の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求めることがありますので、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておいてください。

② 送付先：<宛先>Ritsumeikan University Nyugakuka（立命館大学 入学課）

<住所>56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8346, JAPAN

10. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから以下の納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他

に別途手数料が必要です。

なお、決済はSB ペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続はSB ペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

第1次選考入学検定料 15,000円	納入期間 2024年10月15日(火) 10:00 ~ 10月21日(月) 23:00 (JST)
第2次選考入学検定料 20,000円	納入期間 2024年11月15日(金) 9:30 ~ 11月20日(水) 23:00 (JST)

*第2次選考入学検定料は第1次選考合格者のみ

*第1次選考合格者が第2次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第2次選考を受験することはできません。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。該当する場合は入学センターまで問い合わせてください。なお、⑤に該当する場合は、試験日から起算して3日以内に入学センターまでに申し出を行い、これらの症状等に罹患したことが分かる医師の診断書等を提出が必要となります。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。
- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

入学検定料の返還対象者と認められた場合は、入学センターよりメールで案内をお送りします。入学センターの案内日から2週間以内に手続きをおこなってください。期限を超えた場合は、入学検定料を返還致しません。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

11. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。受験票は11月5日（火）以降に発行します。

この受験票は選考の際に使用します。受験票を選考当日画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

12. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内にし出願登録が完了しない場合、郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、別冊 P.4 を参照してください。
- (4) 病気・負傷や障害等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する場合は、以下のWEBサイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、7月12日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/disability.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

IV. 選考内容・合格発表について

13. 選考方法

(1) 第1次選考

出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。

(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。

① 「プレゼンテーション用資料」の作成 (60分)

試験日当日に提示するテーマについて資料を作成します。

【「プレゼンテーション用資料」の作成方法】

A4サイズの紙に、手書きで「プレゼンテーション用資料」を作成します。

*「プレゼンテーション用資料」の作成に必要な白紙および筆記用具は大学側で準備します。

② プレゼンテーション (約5分)

プレゼンテーションでは、①で準備した「プレゼンテーション用資料」を用いて、面接を担当する教員の前でプレゼンテーションを行います。

【プレゼンテーション方法】

書画カメラ(OHC)を用いて、「プレゼンテーション用資料」をスクリーンに投影しながらプレゼンテーションを行います。

*プレゼンテーション開始前の機器準備操作は大学側で行います。

③ 個人面接 (約15分)

プレゼンテーション内容をもとに質疑応答を行います。(約5分)

また、出願書類(「課題論文」等)の内容も踏まえ面接を行います。(約10分)

*プレゼンテーション・個人面接は連続して実施します。

(3) 最終合否判定

第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。

14. 試験日・会場・合格発表

(1) 第1次選考(書類選考)

合格発表日: 2024年11月15日(金) 9:30(JST)

- ・合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ・合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ・合格者には、第1次選考合格発表日以降に、第2次選考の詳細を出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。

(2) 第2次選考

① 試験日: 2024年11月24日(日)

② 試験会場: 立命館大学大阪いばらきキャンパス(別冊P.16の地図を参照してください)

③ 集合時刻・場所等: 第1次選考合格発表日以降に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。

④ 合格発表日: 2024年12月4日(水) 9:30(JST)

- ・合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ・合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ・合格者には、第2次選考合格発表日以降に、第1次入学手続の案内を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。入学手続時納付金納付書はオンライン上で発行します。郵送は行いません。

(3) 合格発表に関わる注意事項

- ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ② 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

15. 受験にあたっての注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

(1) 不正行為

① 次のことをすると不正行為になります。

- ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
- イ 出願時にオンラインで提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。
- ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして出願書類等を作成することや試験を受けること。
- オ 他の志願者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
- エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験監督者・本学職員等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ 不正行為を行った場合の取扱いは以下のとおりとします。

不正行為を行った場合は、当該の試験および当該年度の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。入学検定料の返還は行いません。また、警察に被害届を提出する場合があります。

不正行為を行ったことが入学後に発覚した場合は、入学資格を取り消します。

(2) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。
- ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っているとは判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。

(3) 遅刻の取扱いについて

- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願システムに登録したメールアドレス宛に送付する受験案内等で

確認してください。

- ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
- ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(4) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。

<https://ritsnet.ritsumeijp>

(5) その他の注意事項

- ① 疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。
- ② その他の注意事項については、別冊 P.1～3 の「試験当日の注意事項」および「受験案内」を十分に確認してください。

V. 合格後の手続等について

16. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。入学手続の詳細は、出願時に登録されたメールアドレス宛に案内します。郵送は行いません。合格発表時には「入学手続概要」、3月初旬には「入学手続要項」で詳細をお知らせします。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

第1次入学手続期間：2024年12月5日（木）～12月18日（水）＜最終日の金融機関収納印有効＞

② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第2次入学手続期間：2025年3月7日（金）～3月18日（火）＜最終日の金融機関収納印有効＞

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2025年3月7日（金）10：00～3月18日（火）23：59（JST）

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。出願時にオンラインで提出した出願書類の原本を期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2025年3月7日（金）～3月18日（火）＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2025年3月31日（月）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」

（本学所定用紙）により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2025年4月1日（火）以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

17. 入学後の留意点

情報理工学部の学生は 1 回生秋学期からコースに所属し専門分野を学びます。希望者多数のコースについては、1 回生春学期の成績により配属が決まり、3 回生進級時に所定の成績要件を満たしていなければ進級できません。更に 4 回生進級時に所定の成績要件を満たしていなければ、卒業論文の作成に向けた科目を受講することができません。このため、入学時から着実に勉学に取り組む必要があります。

また情報理工学部での学びを実践し新しい情報システムやサービスを実現するためには、プログラミングの技能を修得することが重要であり、これを学習する強い意欲を持っていることが不可欠です。

18. 学費・諸会費、各種奨学金

学費・諸会費は別冊 P.5～6 を、各種奨学金等は別冊 P.9～13 を参照してください。

19. 入学前教育

立命館大学では、一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

実施概要は以下のとおりです。

(1) 入学前教育ガイダンスへの出席

「プレ・エントランス立命館デー」を開催します。

*12月15日(日)実施を予定していますが、実施形態・場所などの詳細は合格発表後に案内します。

(2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習の取り組み

(3) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備

(4) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック

(5) 定期的な入学計画表の作成

(6) その他

【補記】TOEIC®、TOEFL®は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。